時事新報定價
時事新報は毎號八面乃至十二面にして詳細の商況物價報告あり其代價郵送料廣告料は左の如し
一枚二錢〇一箇月前金五十錢〇三箇月前金一圓五十錢〇六箇月前金三圓〇一箇年前金六圓〇月曜休刊
〇時事新報社より直接に購読スルモノハ右定價ノ外二箇月十三錢の郵送料ヲ申受ク

時事新報廣告料（前金）

一行五號活字社四字詰	一日限	一日以上六日迄	七日以上
一行	十三錢	十一錢	十錢五厘

一行ニ付

本社（寄稿に付）
東京府下を始め各府縣に通信社なるものありて是より各新聞社に報道を發送し各新聞社は之を受けて紙面を塡塞するより各社同一の記事を掲ぐるあと雷かからず獨り時事新報社は社員並に通信員の多きを以て斯類の社に通信を依頼せずと雖も世間往々此事を知らずして通信社にさへ報道すれば本社にも其報道は達する事と信ずる方多きが如し爲めに行違ひを生じたる場合も寡からざれば本社に記事論説を寄稿せんとする方は直接に本社に向け發送あらんことを請ふ

時事新報

軍事當局者

議員の改嬲も既に終結したれば何れ不日に議會招集の靈令あるあるとならん新議會の形勢は我輩の豫言したるが如く案外に平穏なるやも知る可らずと雖も是れは一時の成行にして今後永久に其平穏を維持するとは然らざるとは一に政府當局者の手加減如何に存するあるとなれば其人々の心次第に任ずるあると〜して扨社會全體の有樣を見るに既に立憲代議の政體と爲りて政治上に人民の公議を許したる以上は人々の主義意見に由りて議論を異にし黨派を分つは自然の勢にして政府の當局者も從前の如く超然主義なる唱へて獨り其地位に安ずるあるとを得ず即ち一方に贊成するものもあれば又一方に反對するものもありて施政の手段なか〜困難なる中にも元來今の政府は年來の結果として不人望を極めたるが故に政體一新の今日と爲りても世間の非難いよ〜囂しく一層困難の場合に際したるものなれば今後の方向は大に決斷して從來慣用の手段を改め不人望の回復を專一に勉むる其中にも政權維持の一點に至りては政府全體の意見を疑と一定し世上紛々の物議に頓着せずして眞正面に進み苟も讓らざるの覺悟あるを肝要あれども扨その覺悟一定したりとする所にて茲に注意を要す可きは陸海軍人の進退なり我國にては維新の戰爭以來百般の制度草創にして秩序の整はざるものありしにも拘らず文官武官の區別は案外明白にして曾て軍人が政治に干渉したるの沙汰なかりしは世界各國にも誇る可き事實なれども今後の政治上には益々その區別を明にして軍人政治の患を萬一に豫防するの用意最も必要なるを見る可し抑も立憲の政治に於ては政府に反對の議員が國會の議場に當局者の政略を攻撃して公然憚からざるは敢て怪むに足らざる所なれども今日の議員は事に不慎にして且智慮に乏しき輩も少なからざるが爲めか往々言ふ可き所に默して却て言ふ可らざる所に言ひ殊に其言語も粗暴にして間々忌諱を犯すの嫌を免れざるが故に數多き軍人の中には之を正直に[illegible]は自家の本分を犯されたりとて腮に憤を催ほすも[illegible]もなきに非ずと云ふ元來深白一偏にして然かも[illegible]心なる軍人の氣象には無理もなき次第にして其憤一たび外に發するときは之を留めて留む可らず今日の處にては議會の勢力も微々たるものにして其反對とても表面の壁言に過ぎず實際には深く恐るゝに足らざるが故に一時の憤も自から一笑に付して止む可しと雖も今後政海の熱度次第に上騰して萬一にも議會と軍人との間に衝突を見るが如きあるともあらば由々しき大事にして其結果を想像すれば國家永遠の不幸に外ならざれば豫め注意して其不幸を避くるの手段なかる可らず即ち一方に於ては議員の人々も注意して自家の本分を守ると同時に苟も言語を輕卒にせずして他の本領を犯すの嫌を避くるあと肝要なれども更に他の一方に於て政府に對するの所望は維新の元勳中にて年齢名望共に軍人一般の心服す可き先輩の人を軍事當局の地位に就かしめ以て萬一の時に部下の熱情を和らげ其進退を整一ならしむるの一事なり勿論今の當局者も其智識技倆より云へば誠に適當の人物にして非難はなけれども得て不言の間に其進退を制するには實際の智識技倆は兎も角も年齢の高きと共に其年齢に伴ふ所の名望あるとを最も有力のものなれば我輩は唯その一點よりして元勳故老の中に其人を求めんとするものなり或は今の軍事の當局者なるものは一種の政務官にして唯その事務を管理するに止まり軍人の進退方向の如きは夫れ〜規定のあるあるとなれば假令ひ老功の人が其局に當るも事實に斯くの如くならんあるとは我輩に於ても固より希望する所にして所謂文武の區別とは此邊の意味なれども人情世界の事は自から又然るを得ず唯議論上に其區別を曖昧にして之を戒しむるよりも寧ろ元勳故老の年齢名望を以て一般の心を收攬し其進退を統一して實際に實効を收むるあると却て得策なる可しと信じ聊か微衷を陳ずるのみ

官報

廢陸軍省官制職員定員表中改正ノ件ヲ裁可ヤ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治二十五年三月三日

内閣總理大臣伯爵松方正義
陸軍大臣子爵高嶋鞆之助

勅令第二十一號

陸軍省官制職員定員表中左ノ通改正ス

大臣官房ノ區畫内副官ノ下「大中將」ノ四字及秘書官ノ下「少佐」ノ二字ヲ削リ計「三十八」ヲ「三十七」ニ改メ軍務局ノ區畫内第二軍事課西班牙語「少佐大尉」ヲ加ヘ計「七十二」ヲ「七十三」ニ改ム

〇逓信省告示第五十號

本月十六日ヨリ渡嶋國檜山郡江差郵便局ト同地電信局ヲ合併其等級ヲ三等トシ同日ヨリ其事務ヲ取扱ハシム

明治二十五年三月四日

逓信大臣伯爵後藤象二郎

雜報

〇ベーリング海海獺問題　英國と合衆國の間に久しく結んで解けざる問題は英國委員華盛頓駐在同國大使ポンセフォート氏と米國國務卿ブレーン氏の間に近頃和の談判を結了し相方是なりとせば然るべしと思はるる所を取極めたれば英國大使は之を本國首相に送り其承引を得るに於ては改めてブレーン氏と相會し調印する筈にて既に米國内閣員は去る二月五日の會議に於て其事を議し尚ほ英國首相よりの返答は電報にて申來る筈なれば遅くも二月中旬までには兩國委員の會議を結了し引續いて上院へ送附せんとするまでに運び居るとぞ

〇墨西哥は去年穀類大に不作にて人民一般に食物なきに困却すと云ふものあれども右は山師が大利を博せん爲め詐き散したる風説にして實際は孰れの地方も格別の事あるにわらず尤もヤユースンゴー州は不作にして貧民困難するあると間違なけれども其洲には未だ鐵道の便なきが爲め他の州の餘融を以て之を救ふ能はざるより起りしものなる由近着の墨西哥新聞に見ゆ

〇茶業整頓に關する清國政府の諭示　茶は清國輸出品の重位を占めて輸入鴉片の利と相匹敵し同國の經濟上には少なからざる關係を有する貴重の商品なるにも拘らず近來各省製產の茶、粗製濫造に流れ且つ同業者の聯絡全く付き居らざるより内、匡正の道なく外、大に海外の輕價を墮し茶業日に衰頽に赴くの事實あり之を江西牙釐總局總理布政使方汝翼より茶業整頓に關する諭示を發したる由にて即ち左の如くなりと云ふ

中國產茶の性質は尤も香味に富み海外の需用孔た多し實に國產の一大眼目たり然るに近年茶市不活潑にして同業者の困弊非常なり其原因を推求するに或は採摘の時を誤り或は焙製の法を失し若くは攙雜不純なる等にして一旦外商のために看破せらるゝや大なるは取引契約の棄却と爲り小なるは約束價格の割引と爲り茶商近年の巨耗は概ね此に在り決して販路の縮小及び價格の急變に出でしにはあらざるなり若し果して原貨の精良にして色味俱に海外の嗜好を忤動するに足るあらば何ぞ滯貨耗賣の不幸を致さんや當今中國の茶業は誠に江河日下の頽勢を形成せり遂に其整頓振作の籌策を運さずんば前途大に寒心すべきものあらんと雖因を開列し同業民人の參考に供すべし尚ほ本局は茶業振興の障害たる從前各關卡に於て附課せる額外捐稅は一切之を調除するあると通達したり

一茶樹は其培植上幾多の注意を要するものあり紅茶の利は實に天時と地利と人功と一を缺けば即ち不可なり故に茶園は冬時に於ては土壤を深く鋤鬆し春時に於ては潦水を力めて疏通すべし之を怠るときは決して茶業の發榮滋長を得ざるものなり

一茶葉採收は其時期を失ふべからず紅茶は殊に葉片小にして嫩潤なるを佳とす而に白毛あるもの尤も良品と爲す其採摘の期は穀雨以前に在るべし尚ほ天時晴和にして太陽烘射すれば葉色始て光潤を呈するを以て其際一齊に着手採摘すべし時少しく遲〜しときは葉身既に老硬と爲り色澤亦黃瘦す其味自から淡泊なるを免かれず其二番葉及秋期採摘の茶も隨て粗品に入るものなり

一茶葉揀精の工は力て仔細に行ふべし粗幹老葉に至りては最も剔除を怠るべからず稍や揀薏せざるときは黃片夾雜し色采純ならず即ち嫩葉も之に因りて減色するを免かれず又陳葉の攙雜せるものあり外人の尤も嫌惡する所にして取引契約の違反及割引請求の如きは多く此點より來る

一茶の精製は最も執業上の注意を要す茶葉を圓捲せしむるには宜しく木桶を用ひ成るべく原汁をして仍ほ葉身に歸せしむれば自然濃色厚味なるを得若し然らずして平地に揉蹈し原汁を流散せば其葉は必ず味淡く色薄きを免かれず又揉青及晒乾するには太陽の熱を藉るべし是れ茶の色采香氣及風味を俱に完全ならしむる必要手段と爲す若し雨天に遇ふと俱には最も良質なる木炭を撰擇し使用すべし決して薪材を用ふべからず燻烟の氣は製茶の最も禁忌する所にして價格に大關繫を有するものなり

一製茶問屋の諸職員は宜しく實著精練の人を撰ぶべし製茶問屋の業務を爲すは莫大の資本を要し其運營利害の範圍頗る大なれば其本店の支配者は固より同業に老練を要するは勿論なれども殊に產地の各支店に在りては尤も人を得ざるべからず凡そ一の問屋には必ず產地に十數所の支店を置き原貨を買出し本店に送致するの組織なり故に支店の番頭は其地の情形を審度し恰好の原貨を收集するの任務あり茶葉の鑑識并に買收の掛引上相當の技倆なかるべからず如何に製方なり次に人に綜集する強めて篤工廣東現行の一は一に焙製火力足らざ葉邊黑色を一假製の見本禁止せざるは皆辨議すの茶箱中より先ちて假製上紛爭を生失を招くの一茶業の品質は一地に限り義寧、に販路甚たするものの毛茶を攙入の所業は取引裝包の際一茶箱は薄弱の茶箱木板もの多し且の茶箱中最し茶箱の輕後茶箱は發或は四十八なるを期す一茶箱は宜しく注意して水たるとき箱

〇上海電信　上野發　午前六時三十五分（鹽釜着）〇上野發　午前七時十四分（小山着）〇上野發　午前七時三十分（宇都宮着）〇上野發　午前八時五十分（宇都宮着）〇上野發　午前九時十分（宇都宮着）〇上野發　午後一時三十分（宇都宮着）〇上野發　午後三時十分（宇都宮着）〇上野發　午後四時十分（宇都宮着）〇上野發　午後五時十分（宇都宮着）〇上野發　午後六時十分（宇都宮着）〇上野發　午後七時十分（宇都宮着）〇上野發　午後八時十分（宇都宮着）〇上野發　午後九時十分（宇都宮着）〇上野發　午後十時十分（宇都宮着）〇上野發　午後十一時十分（宇都宮着）〇上野發　午後十二時十分（宇都宮着）〇上野發　午後一時十分（宇都宮着）〇上野發　午後二時